



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡村製作所
コード番号 7994 URL <http://www.okamura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 雅行
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 潔 (TEL) 045-319-3445
四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	168,520	△0.9	6,604	△2.7	7,233	△3.8	4,850	4.3
28年3月期第3四半期	170,002	10.3	6,787	60.0	7,517	37.3	4,652	30.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 4,790百万円(△18.4%) 28年3月期第3四半期 5,870百万円(△1.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	44.03	—
28年3月期第3四半期	42.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	213,741	110,408	51.4
28年3月期	217,485	108,491	49.7

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 109,885百万円 28年3月期 107,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
29年3月期	—	12.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	3.8	14,000	8.0	14,700	8.2	9,800	8.1	88.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	112,391,530株	28年3月期	112,391,530株
29年3月期3Q	2,231,529株	28年3月期	2,227,159株
29年3月期3Q	110,162,164株	28年3月期3Q	110,160,779株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
(4) 追加情報	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内経済は、企業収益は底堅さを見せ、雇用環境も改善傾向にあるものの、英国のEU離脱問題の影響、中国ならびに新興国経済の景気下振れリスクや米国の新大統領就任の影響等から為替・株価が不安定になるなど、先行き不透明な状況は払拭されずに推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、特徴ある製品づくりやトータル・ソリューション提案による新しい市場創出、各事業分野でのシェア拡大と新規顧客開拓に努めるとともに、生産性向上やコストダウンを推進してまいりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高(百万円)			セグメント利益(百万円)		
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	増減	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	増減
オフィス環境事業	83,110	84,708	1,597	3,974	3,995	21
商環境事業	74,694	72,001	△2,692	2,664	2,530	△134
その他	12,197	11,810	△387	147	78	△69
合計	170,002	168,520	△1,482	6,787	6,604	△182

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

オフィス環境事業

オフィス環境事業につきましては、都心を中心とした大規模オフィスビルの安定的な供給にともない、オフィス需要は堅調に推移いたしました。このような状況のもと、オフィスでの働き方変革や健康への関心の高まりに対する新しいオフィス環境づくりを積極的に提案してまいりました。また、業績が好調な企業や学校、図書館や地方自治体等のオフィス周辺市場への積極的営業活動にも努め、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高、利益とも増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、84,708百万円(前年同四半期比1.9%増)、セグメント利益は、3,995百万円(前年同四半期比0.5%増)となりました。

商環境事業

商環境事業につきましては、食品スーパー、ドラッグストアなど業績が好調な小売業界を中心に、店舗什器、カート機器、セキュリティ製品など総合力を活かしたトータル提案を強化し、冷凍冷蔵ショーケースのシェアアップやコスト低減に注力してまいりました。しかし、小売業界の業態間競争、業界再編等による新規出店、既存店の改装需要の縮小、延期などの影響を受け、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高、利益とも減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、72,001百万円(前年同四半期比3.6%減)、セグメント利益は、2,530百万円(前年同四半期比5.0%減)となりました。

その他(物流機器事業他)

物流機器事業につきましては、食品、医薬、通販などの有力分野や自動倉庫の拡販に注力するとともに、他事業とのコラボレーションを強化し、提案力と優位性のある製品の強みを最大限に活かした積極的な営業活動に努めましたが、前年同四半期連結累計期間に比べ、売上高、利益とも減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、11,810百万円(前年同四半期比3.2%減)、セグメント利益は、78百万円(前年同四半期比47.1%減)となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高168,520百万円(前年同四半期比0.9%減)、営業利益6,604百万円(前年同四半期比2.7%減)、経常利益7,233百万円(前年同四半期比3.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,850百万円(前年同四半期比4.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末から3,743百万円減少し、213,741百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加、売上債権の減少を主な要因として4,902百万円減少し、固定資産は、投資有価証券の増加を主な要因として1,158百万円増加いたしました。

負債については、短期借入金の増加、仕入債務、未払法人税等及び賞与引当金の減少を主な要因として、前連結会計年度末から5,661百万円減少し、103,333百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加を主な要因として、前連結会計年度末から1,917百万円増加し、110,408百万円となり、自己資本比率は1.7ポイント上昇して51.4%となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益7,260百万円、減価償却費3,847百万円及び売上債権の減少額15,268百万円等による増加と、賞与引当金の減少額1,759百万円、たな卸資産の増加額2,665百万円、仕入債務の減少額6,630百万円及び法人税等の支払額4,954百万円等による減少の結果、11,020百万円の資金増加（前年同四半期は13,839百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得3,429百万円等による減少の結果、3,546百万円の支出（前年同四半期は3,989百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額5,953百万円による増加と、配当金の支払額2,695百万円等による減少の結果、2,312百万円の資金増加（前年同四半期は1,736百万円の増加）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から9,454百万円増加（前年同四半期は11,499百万円の増加）し、37,002百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました業績予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,933	38,122
受取手形及び売掛金	66,318	51,050
有価証券	530	10
商品及び製品	9,191	11,432
仕掛品	1,483	1,819
原材料及び貯蔵品	4,435	4,524
その他	4,327	3,314
貸倒引当金	△189	△144
流動資産合計	115,032	110,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,897	14,701
土地	24,151	24,151
その他(純額)	12,301	13,421
有形固定資産合計	51,350	52,273
無形固定資産		
のれん	176	21
その他	5,107	4,566
無形固定資産合計	5,283	4,587
投資その他の資産		
投資有価証券	32,095	33,223
その他	13,756	13,564
貸倒引当金	△33	△36
投資その他の資産合計	45,819	46,751
固定資産合計	102,453	103,612
資産合計	217,485	213,741

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,105	23,681
電子記録債務	15,892	18,099
短期借入金	6,066	11,966
1年内返済予定の長期借入金	2,341	2,186
1年内償還予定の社債	-	5,000
未払法人税等	3,720	743
賞与引当金	3,738	1,978
その他	5,560	5,336
流動負債合計	69,425	68,993
固定負債		
社債	10,000	5,000
長期借入金	6,041	5,508
退職給付に係る負債	15,861	16,592
その他	7,666	7,238
固定負債合計	39,569	34,339
負債合計	108,994	103,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,670	18,670
資本剰余金	16,762	16,762
利益剰余金	65,392	67,373
自己株式	△2,415	△2,420
株主資本合計	98,409	100,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,111	10,516
為替換算調整勘定	302	△195
退職給付に係る調整累計額	△826	△820
その他の包括利益累計額合計	9,587	9,499
非支配株主持分	494	523
純資産合計	108,491	110,408
負債純資産合計	217,485	213,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	170,002	168,520
売上原価	119,584	116,402
売上総利益	50,417	52,117
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	7,308	7,297
給料及び手当	14,745	15,091
賞与引当金繰入額	1,339	1,424
賃借料	5,206	5,442
その他	15,031	16,256
販売費及び一般管理費合計	43,630	45,512
営業利益	6,787	6,604
営業外収益		
受取利息	15	16
受取配当金	488	517
持分法による投資利益	129	306
その他	499	512
営業外収益合計	1,133	1,353
営業外費用		
支払利息	224	188
為替差損	35	334
その他	143	201
営業外費用合計	403	725
経常利益	7,517	7,233
特別利益		
投資有価証券売却益	1	2
子会社清算益	-	25
特別利益合計	1	28
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	7,518	7,260
法人税、住民税及び事業税	2,318	1,736
法人税等調整額	536	604
法人税等合計	2,854	2,341
四半期純利益	4,663	4,919
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	69
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,652	4,850

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	4,663	4,919
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,589	387
為替換算調整勘定	△101	△408
退職給付に係る調整額	△183	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△97	△112
その他の包括利益合計	1,207	△128
四半期包括利益	5,870	4,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,880	4,762
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	28

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,518	7,260
減価償却費	2,967	3,847
子会社清算損益(△は益)	-	△25
持分法による投資損益(△は益)	△129	△306
貸倒引当金の増減額(△は減少)	146	△42
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,294	△1,759
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	297	586
受取利息及び受取配当金	△504	△534
支払利息	224	188
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	△2
売上債権の増減額(△は増加)	9,614	15,268
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,542	△2,665
仕入債務の増減額(△は減少)	△755	△6,630
未払消費税等の増減額(△は減少)	△374	△472
その他	1,013	912
小計	17,180	15,625
利息及び配当金の受取額	502	549
利息の支払額	△212	△200
法人税等の支払額	△3,630	△4,954
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,839	11,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,173	△997
定期預金の払戻による収入	1,100	1,268
有形固定資産の取得による支出	△2,341	△3,429
無形固定資産の取得による支出	△1,203	△506
投資有価証券の取得による支出	△65	△720
投資有価証券の売却及び償還による収入	7	828
その他	△312	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,989	△3,546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,072	5,953
長期借入れによる収入	1,050	533
長期借入金の返済による支出	△1,341	△1,196
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△1,878	△2,695
その他	△163	△282
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,736	2,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88	△331
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,499	9,454
現金及び現金同等物の期首残高	22,808	27,547
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,307	37,002

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	83,110	74,694	157,804	12,197	170,002	—	170,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	83,110	74,694	157,804	12,197	170,002	—	170,002
セグメント利益	3,974	2,664	6,639	147	6,787	—	6,787

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	オフィス 環境事業	商環境 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	84,708	72,001	156,710	11,810	168,520	—	168,520
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	84,708	72,001	156,710	11,810	168,520	—	168,520
セグメント利益	3,995	2,530	6,526	78	6,604	—	6,604

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流機器事業及び流体変速機事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。